

## 福井県知事選挙および福井県議会議員選挙の投票日に当たっての 福井県選挙管理委員会委員長談話

本日は、福井県知事選挙および福井県議会議員選挙の投票日です。

今回の統一地方選挙は、3月11日に発生した東日本大震災により被災を受けた自治体の選挙期日が延期されるという異例の状況の中、執行されることとなりました。

地方選挙は身近な政治に対して住民が意見を表明する最大の機会であり、今回の選挙は、本県が直面する諸課題を解決していく上で、また、今後の県政のあり方を方向づける上で極めて重要な意義を持っています。

福井県選挙管理委員会では、この選挙の意義を深く認識し、「一票は 私にできる意思表示」を啓発標語に掲げ、県明るい選挙推進協議会や各市町と一体となって多くの有権者の皆様に投票への総参加ときれいな選挙の推進を目指して啓発活動を実施してきました。

特に、県内の若者による一日選挙管理委員や、福井県明るい選挙推進青年活動隊 C E P T、大学サークル等で構成する投票アピール隊による街頭啓発活動を実施するなど、若者の投票参加も積極的に呼びかけました。

有権者の皆様におかれては、今後の4年間の県政を託す知事と県議会議員を選ぶ今回の選挙が、県民の生活に直接大きく関わってくるものであることを十分認識され、自らの大切な一票を投じられるよう切望いたします。

平成23年4月10日

福井県選挙管理委員会  
委員長 奥井 隆